

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月10日	
秋田県知事 殿	
提出者	
住所 鹿角郡小坂町小坂字坂ノ影45-2	
氏名 株式会社 ポークランド	
代表取締役 豊下 勝彦	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0186-29-4000	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 ポークランド
事業場の所在地	鹿角郡小坂町小坂字台作1-2
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	家畜糞尿(豚糞)
② 事業の規模	肉豚出荷頭数 34,977頭(2024年度実績)
③ 従業員数	20名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	

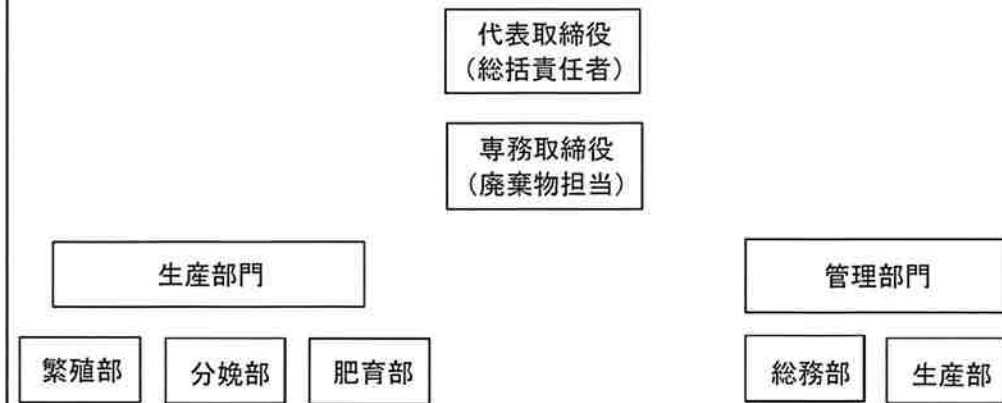
(日本工業規格 A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿(豚糞)	
	排出量	7,792.2 t	t
	(これまでに実施した取組) ・廃棄物の処理について次に掲げる事項を実施する。 発生抑制 ・農場内リサイクルを推進する。 ・発生抑制を考慮した生産方法を検討する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿(豚糞)	
	排出量	9,500 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・廃棄物の処理について次に掲げる事項を実施する。 発生抑制 ・農場内リサイクルを推進する。 ・発生抑制を考慮した生産方法を検討する。 再生利用 ・資源化、燃料利用を検討する。 ・再生利用ルートを確保する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に無し
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に無し

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿(豚糞)	
	全処理委託量	7792.2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿(豚糞)	
	全処理委託量	9,500 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			